

ご支援のお願い

「若者たちが自分らしく生きていける社会」を目指すnew-lookの活動には、皆さまの温かいご支援が必要です。寄付、ボランティア、ロコミでの情報拡散などに、どうかご協力ください。

口遊S磁石

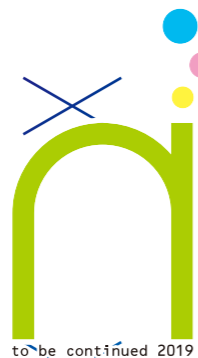


金銭や物品の寄付、塾講師や事務のボランティアのお申込みは、左部のQRコードか検索からWEBサイトをご利用いただくか下部に記載の電話番号、またはメールアドレスにご連絡ください。

ニュールック 支援のお願い

検索

- ◆ 寄付金は非収益事業のための活動費として利用しています
- ・ 早期出産などで高校を卒業できなかった人への学習支援
- ・ 夜の街で過ごす若者たちの相談にのる夜回り活動
- ・ 不登校や高校中退の支援に関する講演やイベントの実施



Thank you for all your support!

若者たちに、自分らしく生きるきっかけを

一般社団法人
ニュールック *new-look*

〒663-8032 兵庫県 西宮市 高木西町 14-6
TEL/FAX : 0798-56-7139
mail : info@new-look.jp
web : http://www.new-look.jp

© new-look.general incorporated foundation

ANNUAL REPORT 2018



think outside the box

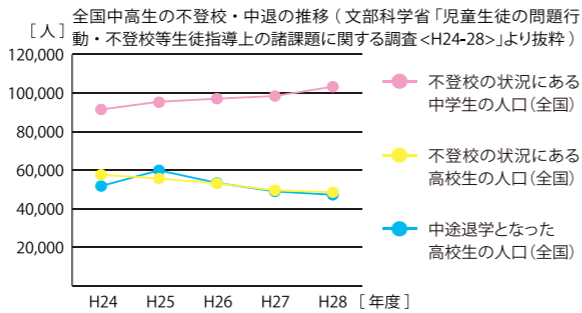


学校 - ハコ - の外側で生きている若者たち

”Think Outside the Box - 常識にとらわれず考えよう” 私たち new-look が運営する個別学習塾「TOB塾」の名前の由来となった言葉です。

家、学校、会社、そして社会。人はそうしたハコのなかで、いろんな出会いを経験して成長していきます。しかし、そうした人の成長において最も多感な時期に、さまざまな理由で学校へ行けなくなったり、中退してしまう若者たちがいます。

右表は文科省の統計です。少子化にも関わらず、中学生の不登校人口は年々増加しています。高校生の不登校や中退も一見すると減少傾向ですが、単位制高校への転編入の増加により、数値に現れない人が増えたとも言われています。



私たちは学校へ行けなくなったり、学校を辞めるといった選択肢をとること自体が間違いであるとか、問題であるとは考えていません。むしろそうすることで本人が「自分は周りについていけなかった、違う道へそれた。」という後ろ暗い感情を抱き、家から外へ出づらくなったり、新たな環境や生活への一歩を踏み出す意欲を失ってしまうことこそが、最大の問題であると考えています。

学校というハコの外へ飛び出した一方で「学校は行って当たり前」という常識や固定観念という「目には見えないもうひとつのハコ」に閉じ込められ、自尊心を失っていく若者たちに、安心して自分らしい生き方を見つめられる道を作りたい。そんな思いをもって、私たち new-look は活動しています。



一般社団法人 new-look 代表理事 山口真史

代表からのあいさつ

多くの方々に支えられながら、6期目となる今年度も、new-lookらしく活動を続けることができました。ありがとうございます。

「高校中退者や不登校生に必要なものを、どういう形で継続的に必要な人へ届けられるのか」。まだまだうちとしてあるべき形を模索する日々が続きます。

今年度は主に、①地道に出会うひとりとひとりと向き合いつつ事業を充実させること、②地域の団体で團結すること、③行政とのつながりを作ること、④メディアへの露出を増やすことを進めることができました。

「高校中退」は、イメージもあまり良くなく、義務教育外となるため行政的担当も手薄で、運営上も経営上もなかなか難しい立ち位置を強いられる領域であることを日々痛感させられます。

ですが、そういった領域だからこそ、これまでの知見を使いながら、来年度は一層の展開を見せられるように、毎日のことを大切にしながら進んでいきたいと思えます。

これからの新年度も引き続き、どうぞよろしくお願いたします。

INDEX	
◆イントロダクション	
◆代表からのあいさつ	01
◆2018年度のニュース	
TOB塾が「となりの人間国宝」に認定！	
新事業「tobIT」スタートと課題	
合同講座の実施、市や他団体との連携に前進	02
◆事業報告	
学習の支援	「TOB塾」
	「PACサポート」
つなげる・つなげる	「ナイトクルージング」
	「tobIT」
情報の発信	「不登校は人生のとおり道」
	「TURNING POINT 2019」
◆ご支援の報告	
◆決算報告	
2018年度賃借対照表	
2018年度活動計算書	05
◆スタッフたちの声	
◆来年度へ向けてー	06

HEADLINE 2018



多くの人の心に届けられた「生きやすい」という言葉

関西では定番の朝のニュース番組「よーいドン！」の人気コーナー「となりの人間国宝さん」で、TOB塾とその代表、山口真史が特集されました。代表をはじめ、スタッフや塾生たちの日常の姿や、皆が普段過ごす塾の風景が関西中に放送されたことで、たくさんのお問合せや反響をいただきました。

放送のなかで、ある塾生がレポーターの円広志さんに「学校から離れてここへ来てみて、なにか感じたことは？」という質問を受けました。その塾生が少しだけ間をおいてつぶやいた一言、それは「生きやすい」という言葉でした。この言葉は放送を見た方々にとって、塾生の目から見える世界を想像してみる1つのきっかけになったのではないかと思います。



TOB塾は不登校や高校中退に対応した塾です。しかし実際には、中学や通信高校に通いながら利用する人、学校を辞めたり行かなかったりして利用する人、年齢も状況も十人十色の、いろんな塾生たちがいます。「生きやすい」という言葉は、その裏側にある「生きづらさ」を暗に示していますが、その生きづらさも塾生たち同様、それぞれが異なるものを抱えています。生きづらさそのものがこの世からなくなることはないにせよ、私たちはその生きづらさに寄り添い、ともに歩むことを目標としてずっと活動してきました。その目標は確かにいま、目に見えない成果を生み出しつつあるのだと感じています。



職業紹介事業「tobIT(トビット)」の船出

「学歴や経歴に引け目を感じず、それぞれの目標へ向かって働ける環境をー」そんな思いからスタートした職業紹介事業 tobIT(トビット)。職業紹介業免許を取得し、本格稼働へ向けて準備を整えることとなった本事業ですが、就労希望者と企業とをつなぐための準備、つなげた先のフォロー、そのどれもが私たちにとっては初めての取り組みです。

就労希望者が働ける場を用意するために、西宮市を中心に約200件近くの企業さまへ歩いて回った訪問営業。そして就労意欲がありながらも経験に乏しい人たちが、自信をもって就労できるようにと社会人研修も実施しましたが、就労可否の見極めやトラブルへの対応など、その船出にはさまざまな困難が待ち受けていました。



また、今年度は助成金を活用して事業に必要なコストを賄いましたが、今後は職業紹介業としての側面を活用するなどして、tobITの事業収益によりコストを賄っていく努力も必要となります。「学歴や経歴を気にせず、目標をもって働ける」そんな理想を実現するためには、まだまだ多くの課題をクリアしていかなければなりません。

「にしのみや子どもと学びネットワーク」設立、西宮市と協力して講演も

不登校や高校中退といった状況にある人々に、利用できるサービスや相談窓口の存在を認知してもらえるよう、またそうした支援団体間での連携がスムーズにとれるよう、西宮市内のいくつかの民間団体に呼びかけを行い、「にしのみや子どもと学びネットワーク」を設立しました。また、そうした連携支援のはじめの一歩として、西宮市共催のもと、不登校の子どもをもつ保護者へ向けた家庭教育講座「不登校は人生のとおり道」全2回を実施いたしました。



講座には不登校に悩む保護者のべ100名近くの方がご参加くださいました。第1回では「不登校は恥ずかしいことじゃない」と題し、NPO法人あんずぼこ代表の河村氏による講演と、参加者同士で話せる交流会を、第2回では「不登校だって進んでいける」と題し、new-look代表の山口による講演と、進路に関するブース相談会をそれぞれ実施し、来場者の方々から多くのご好評をいただきました。西宮市、教育委員会をはじめとし、兵庫県立フリースクール神出学園さん、西宮市の子ども未来センターさん、不登校と関わりのある地域のクリニックの先生方など、多方向ご協力をいただき実現した本講座ですが、今後もさまざまな形で支援の輪が広がり、西宮市周辺が当事者の方にとって少しでも情報を得やすく、生きやすい環境になっていけばと思います。



事業セクション



学習の支援



つなげる・つながる



情報の発信



学習の支援



名称：TOB塾【とぶじゅく】 【事業内容】

形態：収益事業

不登校や高校中退後の若者へ、小中学校および高校範囲の学習サポートや、高卒認定試験および大学入試の対策などをマンツーマンで行う個別学習塾

今年度の実績（2018年4月 - 2019年3月迄）

◆ 利用状況：	◆ 進路状況：	◆ 高卒認定：
・ 中学校に在籍しながら 5件	・ 目標に向けて学習中 39件	・ 一部科目合格の達成 2件
・ 高校に在籍しながら 18件	・ 高校へ進学 1件	・ 全科目合格の達成 5件
・ 高校未進学、中退から 20件	・ 高卒認定、高校卒業 9件	
・ 高卒認定、高校卒業後 5件	・ 高等教育機関へ進学 8件	

今年度のTOB塾生たちの進学先一覧（50音順）：

大阪学院大学、大手前大学、関西大学、京都精華大学、近畿大学短期大学部、甲子園大学、同志社大学、龍谷大学 以上

今年度の報告（2018年4月 - 2019年3月迄）

前年度に比べて塾生数は若干の増加となりました。1月21日には関西テレビ「よ〜いドン」のコーナー「となりの人間国宝さん」でTOB塾が特集され、放送終了後から年度末にかけて多くの相談や入塾があり、メディアの影響を実感しています。さらに家庭教育講座「不登校は人生のとおり道」の実施や、にしのみや子どもと学びネットワークの設立（P4参照）に伴い地域での認知度も向上しているほか、卒塾生関係者からの紹介も増加していることで、運営は安定化へ向かっています。また、今年度より四半期に1度、保護者会を実施することで、家庭への情報発信、情報共有、相談支援を強化しています。利用傾向の変化としては中学生が増加しており「短い授業時間でもいいので外へ出る習慣が作れれば」といったニーズに対し、90分/週1コマの授業を、45分/週2コマに分割したコースの新設するなどして、対応を進めています。



名称：PACサポート

【バックサポート】

形態：非収益事業

【事業内容】

早期出産や結婚のために高校を卒業できなかったシングルペアレントへ、高卒認定試験の対策をマンツーマンで行う、預かり保育機能のついた個別学習塾

今年度の実績（2018年4月 - 2019年3月迄）

◆ 利用状況：	◆ 進路状況：	◆ 高卒認定：
・ 子連れでの通塾 0件	・ 目標に向け学習中 2件	・ 一部科目合格の達成 0件
・ 本人のみでの通塾 2件	・ 高卒認定資格の取得 0件	・ 全科目合格の達成 0件

今年度の報告（2018年4月 - 2019年3月迄）

シングルペアレントはそうでない家庭に比べ世帯収入が低い反面、育児に追われ時間の余裕がないことも多く、補助金等の利用に必要な複雑な手続きも、そうした状況のなかですべて本人が行わねばなりません。こうした背景に鑑み、より利用者負担を軽減するために、今年度からPACサポートは最大2名の上限を設けて利用料を完全無料化し、その運営コストを寄付金で賄うように方向転換しました。これにより1名の利用ほか、行政窓口からの紹介による相談も発生しています。



つなげる・つながる



名称：ナイトクルージング

形態：非収益事業

【事業内容】

夜の公園や市街地でたむろする若者たちと交流をもち、その生活実態や価値観を調査するとともに、必要に応じて学習や就労の相談を行う夜回り活動

今年度の実績（2018年4月 - 2019年3月迄）

◆ 活動状況：	
・ 夜回り活動を実施した回数	26回
・ 夜回り活動中に会った若者の数	23人

実施した場所（2018年4月 - 2019年3月迄）

【 阪急各線 】西宮北口、今津、武庫川、門戸厄神、甲東園、仁川【 JR 】西宮【 阪神 】西宮、尼崎駅
【 以上の周辺エリアより計 76 地点を巡回 】



今年度の報告（2018年4月 - 2019年3月迄）

助成金を利用してスタッフ増員や研修を行った前年度と異なり、今年度は自分たちのもつ限られたリソースを利用しての実施となりました。今年度の特殊な傾向として1回の実施あたりの対象との遭遇率が急激に減少しており、秋口から冬にかけては休業としたため、実施回数の合計は前年度と比べて減少しています。パトロールという観点から見れば、夜歩きする若者たち（特に10代の人たち）の減少は一見よいことのように思えますが、前年度までの遭遇率との落差、昨今の警備の強化、スマートフォンで位置情報が共有できるアプリの流行などを考えれば、彼らが人目を避けて行動している可能性も高いため、今後も調査を継続していきます。



名称：TOBIT【トビット】

形態：収益事業

【事業内容】

高校未進学や中退後の若者へ、社会人研修を実施するとともに就労先と接続し、必要に応じて高卒認定資格取得のサポートやアフターケアも行う職業紹介事業

今年度の実績（2018年4月 - 2019年3月迄）

◆ 活動状況：	
・ 社会人研修の実施	1回
・ 就労先の紹介および相談	3件

助成金の利用（2018年4月 - 2019年3月迄）

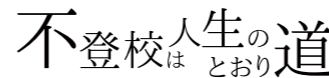
◆ LUSHチャリティバンク（※前年度より継続）	
・ 助成をうけた期間	2017年9月 - 2018年8月
・ 助成金の総額	680,740円

今年度の報告（2018年4月 - 2019年3月迄）

寄付や借入金をもとに必要な資産要件を満たし、無事7月に職業紹介業免許を取得することができました。ご協力くださった方々へ心より感謝申し上げます。今年度は稼働へ向け、対象の就労先を確保するため西宮市周辺の企業さまへ挨拶回りを行いました。「やる気があれば大歓迎」「応援してるよ」など、温かいお言葉をかけてくださる企業さまもあり、就労先に関しては一定の手応えを得ることができました。一方で、対象の能力向上を企図した社会人研修も実施しながら、ケースも計3件発生しましたが、マッチング前後の人材管理、収益の確保などに大きな課題が発見され、その事業内容には大幅な見直しが必要とされている状況です。



情報の発信



名称：不登校は人生のとおり道（全2回）

形態：非収益事業

参加：のべ99名

【実施内容】

西宮市共催のもと、不登校保護者に向け子どもとの関わり方、進路や支援団体などの知識を発信する4民間団体による合同講演会

西宮市を拠点とする不登校に関連する団体に呼びかけを行い「にしのみや子どもと学びネットワーク」を設立し、その活動の第一歩として、西宮市共催のもと、不登校の子どもをもつ保護者へ向け家庭教育講座「不登校は人生のとおり道」全2回を実施いたしました。講座にはのべ100名近くにおよぶ方々がご参加くださり、「またやってほしい」「もっと支援団体のことを知りたい」「知らない情報に触れて考え方が変わった」「自分以外にも沢山の人が悩んでると知って安心した」など、大きな反響をいただきました。また西宮市の不登校相談窓口である子ども未来センターさまにも講座に出演いただき、今後も民間と市が連携していくにあたって大きな前進となりました。



名称：ターニングポイント2019

形態：非収益事業

参加：51名

【実施内容】

不登校や高校中退およびゲームやネット依存の経験者と、今そうした状況にある保護者や当事者をつなげる座談会



年に1度、new-lookが開催している不登校や高校中退の当事者と経験者とをつなぐイベント「turning point」ですが、今回は前年度までの参加傾向や、不登校や高校中退に関する相談窓口へ寄せられるお悩みの傾向を考慮し、なにかと話に挙がる「ネットとゲーム」をテーマにして「ネットやゲームにハマる人々vs ハマらないでほしい保護者」という切り口で座談会と交流会を実施しました。ハマることで救われた人、外に出れなくなった人…人を生かしても殺してしまうネットやゲームとどう向き合えばいいのか。正解のない難題に対し、精神科医や大学教授をコメンテーターに迎え、ゲストと参加者たちがそれぞれの答えを探る濃密な時間となりました。

決算および寄付・援助

Thank you for all your support!

阪急阪神 未来のゆめ・まち基金
(阪急阪神ホールディングス株式会社さま)
より、団体活動費として
1,000,000 円

今年度いただいた
寄付・助成金総額
2,440,473 円

会員および一般寄付金
PACサポート、各種イベントなど
非収益事業の運営費として
1,440,473 円

貸借対照表

一般社団法人new-look 全事業所 [税込] (単位:円) 2019年3月31日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	128,827
現金	161,175	前受金	384,000
普通預金	4,225,339	短期借入金	440,777
現金・預金 計	4,386,514	預かり金	130,087
(売上債権)		未払法人税等	82,000
未収金	163,000	流動負債合計	1,165,691
売上債権 計	163,000		
流動資産合計	4,549,514	負債及び正味財産合計	5,900,648
【固定資産】		正味財産の部	
(有形固定資産)		基金	5,000,000
建物附属設備	236,591	前期繰越正味財産	334,992
什器備品	198,743	当期正味財産増減額	△600,035
有形固定資産 計	435,334		
(無形固定資産)		正味財産合計	4,734,957
ソフトウェア	865,800		
無形固定資産 計	865,800		
(投資その他の資産)			
敷金	50,000		
投資その他の資産 計	50,000		
固定資産合計	1,351,134		
資産合計	5,900,648	負債及び正味財産合計	5,900,648

活動計算書

一般社団法人new-look [税込] (単位:円) 自2018年4月1日 至2019年3月31日

【経常収益】		【経常外収益】	
受取会費	12,000	経常外収益 計	0
受取寄付金	1,428,473	【経常外費用】	
受取助成金	1,000,000	経常外費用 計	0
自主事業収益	9,777,800	税引前当期正味財産増減額	△518,029
その他(受取利息・雑収益)	15,224	法人税、住民税及び事業税	82,006
経常収益 計	12,233,497	当期正味財産増減額	△600,035
		前期繰越正味財産額	334,992
【経常費用】		次期繰越正味財産額	△265,043
【事業費】			
人件費	8,038,308		
その他経費	2,389,388		
事業費 計	10,427,696		
【管理費】			
人件費	1,608,431		
その他経費	715,399		
管理費 計	2,323,830		
経常費用 計	12,751,526		
当期経常増減額	△518,029		

MEDIA / EVENT

- 5.22 京都新聞「不登校・中退者支援の塾、つらい思いをしている子の再出発へ」

6.28 関西大学大学院 実践教育学特殊講義

7.1 FUKUSHI meets! 秋葉原 ブース出展

8.18 産経新聞「高認試験 無料で指導、ひとり親の学び直し支援」

7.1 「阪神阪急 未来のゆめ・まち基金」助成中間報告会

9.22 通信制高校進路説明会

1.21 関西テレビ「よいーどん!」となり人間国宝さん

2.16-17 LUSHチャリティーパーティー ブース出展

2.23 西宮市家庭教育講座「不登校は人生のとおり道」

3.23 ターニングポイント2019
- 2019 >>>

スタッフたちの声



社会人スタッフ
三上 鉄人

今年度はイベントの企画や運営、また広報活動を通じて、さまざまな外部団体さまや通信制高校さまと沢山お話をさせていただきました。
外の世界に触れて、new-lookの自由さや素朴さを改めて実感する反面、組織としての未成熟さや、資本の違いからくる格差も痛感しました。
ですがそんな私から見て、new-lookのサービスのアットホームさや人間味は、他に類を見ない素敵なもの。この良さを大切にしながらnew-lookがどこまでいけるのか。今後も暖かい目で見守っていただければ幸いです。



社会人スタッフ
山元 直樹

今年度はtoBITに関連した法人営業や、紙媒体で管理していたデータのデジタル化などのシステム整備を担当しました。
活動に参加しては1年余りというところですが、「よくも悪くも不器用で、アットホームな団体だな」という最初の印象は、今でも変わっていません。
TOB塾の講師もしていますが、塾のなかにもやはり自由な気風が感じられます。10代の子と話すうち新しい知識を得られたり、スタッフも楽しみながら成長しているのが、この団体のいいところだなと感じています。



大学生スタッフ
中谷 朋生

僕は今年度からの参加で、TOB塾の講師をしたり、イベントに参加したり、奨学金に関する調べものなど教務の補助に関わりました。
他の個別学習塾でも講師をしていますが、TOB塾では「ただ勉強を教えていけばいいわけではない」という場面が多いように感じます。ゴールが決まった人を手伝うのではなく、一緒にゴールを探さなければならないからです。
教員を目指す僕にとって、new-lookという団体は学びや発見に満ちた環境で、どっかかという僕が生徒では、思っているくらいです。



大学生スタッフ
行事 梨花子

今年度から講師や教務、人事のお手伝いなどで参加しています。はじめは「自分に出来ることあるのかな」と不安でしたが、new-lookには色々な活動があり、自分の得意分野を活かせる場がどこかにあります。
例えばTOB塾にマニュアルがないのは「難しい」と言うこともできますが、それは自由に自分の強みを活かせるということでもあります。
のびのびした環境のなかで、授業や業務を通じて人と関わり、私自身、色々な視点や立場で物事を考えようと思えるようになったと思います。

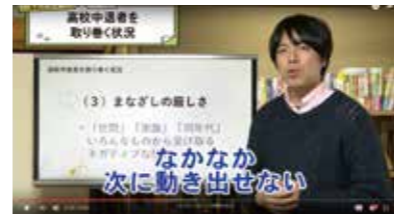
もっと多くの人に
きっかけを届けたい！

来年度へ向け、new-lookでは新たな事業が始まるようとしています。その名も「new-lookちゃんねる」。
YouTubeを媒体とし、インターネッ上で不登校や高校中退に関する色々な情報を配信するチャンネルです。

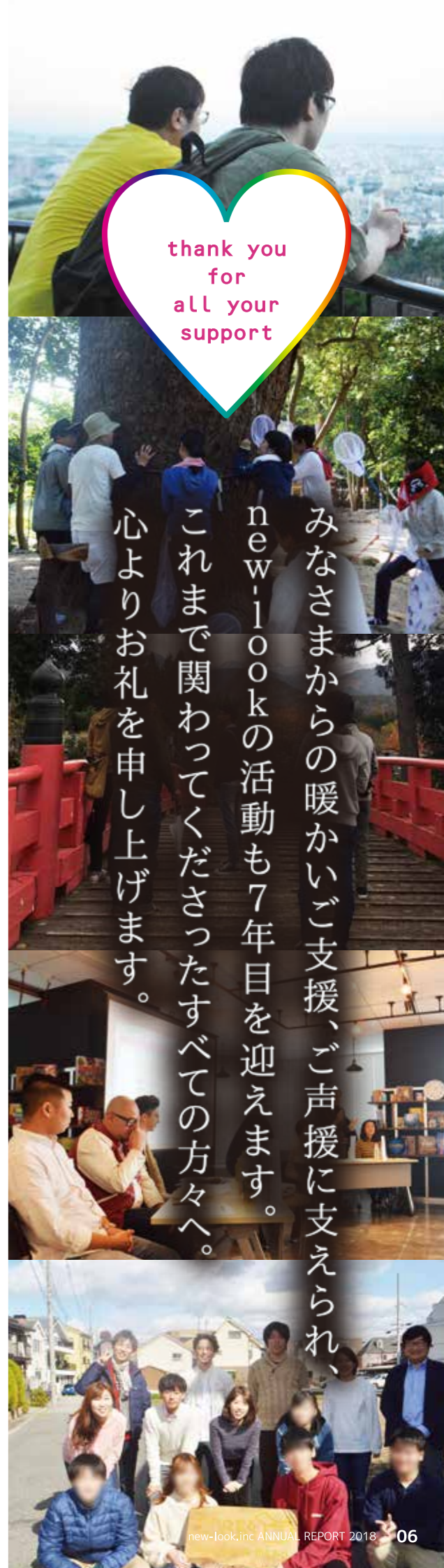
今までもnew-lookでは、不登校や高校中退を経験した方々のインタビューを配信する「ヒラケゴマプロジェクト」という事業を行っていましたが、今回の「new-lookちゃんねる」は、そうした経験談だけではなく総合情報番組という位置づけになります。

高卒認定試験の受け方や科目ごとの具体的な攻略、不登校や高校中退に関連して起こりがちな心身の不調を知るためのミニコラムなど、実用的なものから豆知識的なものまで、さまざまな情報の配信を予定しています。

<http://www.youtube.com/channel/UC3LoW6t3qR0TZX7j6cmnnQ>



3月時点でもう何本か企画やレコーディングが開始していますので、今年度には動画が随時アップロードされていきます。ご期待ください。
距離や金銭といった制約を超えて、色々な人に歩き出すきっかけを届けたい。そんなnew-lookの新しい取り組みを、どうぞよろしく願います。



thank you
for
all your
support

みなさまからの暖かいご支援、ご声援に支えられ、
new-lookの活動も7年目を迎えます。
これまで関わってくださったすべての方々へ。
心よりお礼を申し上げます。